

(別紙2)

令和4年度 小林市立細野小学校 学校関係者評価

項目	自己評価	関係者評価	学校関係者評価のコメント(○付き数字は重点目標の番号)
ビジョン実現のための重点目標	1 知育	3 3.3	<p>①学びたい度 76.6%昨年より良くなっています。目標達成までもう少しです。</p> <p>①学びたい度のアップにより、先生方も学びたい児童のために指導の意欲が上がる。</p> <p>①教科書だけでなく地域の歴史を学び、行事に参加した。(霧島岑神社六月燈籠絵描き)</p> <p>①キャリア教育の推進により1人1台のタブレットが全学級で活用されている。今後も対話による授業の改善により学力向上に期待します。</p> <p>①学びたい度 76.6%(12月)なので80%を目指してください。</p> <p>①ICTは引き続き高い利用率で。</p> <p>①学び態様の目標にもう少しである。どの項目が足りていないのかを分析して進めていただきたい。</p> <p>③平均図書貸し出し数が昨年より少なくなっていますが、目標を大きく上回っており、これが学力の向上につながることを期待します。</p> <p>③平均図書貸し出し数の目標達成は素晴らしいことだと思う。これがすべての教科に生かされることを期待する。</p> <p>③平均図書貸し出し数は素晴らしいです。</p> <p>③読書活動の推進により一年間の目標冊数をクリアしていて素晴らしいです。</p> <p>④立腰・鉛筆の持ち方の目標達成まで努力が必要です。家庭との連携を取りながら工夫改善してください。</p> <p>④立腰が高学年になるほど低いので、改善をお願いします。</p> <p>④立腰、鉛筆の持ち方が前年に比べて低いので、家庭との連携を図り指導支援をお願いします。</p> <p>④鉛筆の持ち方は、低学年のうちに指導をお願いします。</p> <p>④鉛筆の持ち方63%は、昨年より改善されており、いいことだと思います。</p>
	2 徳育	3 3.3	<p>①いじめや不登校の早期発見対応は、児童家庭にとっても重要なことです。いじめられる人の要因は何でしょうか。</p> <p>①いじめ認知解消率、早期対応の取組による100%解消率は素晴らしい。</p> <p>①いじめの認知度解消率100%を目指して家庭との連携を大切に。</p> <p>①「いじめ認知解消率」⇒「すべて解消」は素晴らしい取り組み成果だと思います。指導される先生方も大変でしょうが、引き続きお願いします。</p> <p>①いじめ認知解消率100%は、先生方の早期発見・早期対応のお陰だと思う。今後も力を入れていただきたい。</p> <p>②朝のあいさつはマスクをして顔の表情は見えないが、寒い朝のあいさつは声が小さいけれど、できています。下校時は、朝と違い友達としゃべりながら元気な笑顔であいさつします。</p> <p>②あいさつ、返事達成に関しては職員一同自ら呼びかけをしたらどうでしょうか。私の近くの登校班はよく挨拶をします。</p> <p>②あいさつに関しては、個人差、登校班での差が大きいように思えます。帰りは家の中にいても「子供の下校が始まったな」と分かるくらい元気です。</p> <p>②基本的な生活習慣の徹底は、決して学校だけではできないものではない。家庭との連携を図って進めていただきたい。</p> <p>③朝、校庭の周りを生徒と先生が清掃されています。見ていて気持ちがいいものです。</p>

項目	自己評価	関係者評価	学校関係者評価のコメント(○付き数字は重点目標の番号)
ビジョン実現のための重点目標	3 体育	3 3.1	<p>① 駅伝大会等で細野小学校の児童選手ががんばりました。エールを贈ります。</p> <p>① 学校自宅周辺の道路で事故や犯罪に遭わないようにするにはどんな行動をすれば良いか、防災教育も必要です。早く逃げる体力、大きな声で人を呼ぶ勇気を育て、学校、地域、家庭と連携を図り、体力向上に努める。</p> <p>① 体力向上プランの工夫・改善での基礎体力の向上を。</p> <p>② う歯治療率64%⇒100%を目指して家庭との連携を大切に。</p> <p>② う歯治療率の54%が気になる。(昨年度は75%)いろいろな家庭の事情はあるだろうが、個別のう歯治療の働きかけに力を入れていただきたい。</p> <p>② う歯治療率、朝食摂取率は、家庭との連携を密にし、生活習慣の定着を図り、努力してください。</p> <p>③ コロナの発生の中で全校無欠席9日(12月)は良い結果ではないでしょうか。</p> <p>③ 朝食摂取率が昨年より改善され、しかも目標以上の数値であることはいいことです。</p>
	4 食育	3 3.3	<p>① 家庭との連携を図り、栄養も考慮した朝食摂取率を高めて食への正しい理解と適切な食習慣の定着を引き続きお願いします。</p> <p>① 「食」は学校だけではなく、家庭との連携が必要です。引き続きの取組を期待しています。</p> <p>① 弁当の日の取組の定着、充実は素晴らしいです。</p> <p>① 食育は家庭との連携を図ることが大切だと思います。</p> <p>① 食育は、弁当の日の取組、給食の時間、食に関する授業等で、家庭との連携を図りながら今後も取り組んでいただきたい。</p> <p>① 栄養と味のバランスのとれた家庭の手作り弁当の日も定着している。これからも小林地域でとれる食材を献立に用いて、弁当の日を楽しみましょう。</p>
人材育成に関する行動計画	3	3 3.7	<p>① FB 賞賛を行うことで主体的に学校運営への参画する意識が高まったのが良いです。</p> <p>① 職員のキャリアプランに基づく人材育成のため、多様な職員研修会の充実が図られた。</p> <p>② コロナ禍における先生方の苦労は、私達には計り知れないものがあると思う。心から敬意を表したい。</p> <p>② 働き方改革は自分の時間の大切さ、家族との時間などを考え、全職員で同じ考えを共有して取り組んでください。</p> <p>② コロナの影響で学校を休まざるを得なくなった生徒もおり、全員がそろそろ日がなかったこともあると思います。多分学力にも影響が出ているのではないかと心配しております。先生方・家庭ともに今が乗り越える時だと思います。</p> <p>② コロナ禍の続く中、職員の危機管理意識も高まり、教職員の働き方改革の推進により自分の時間、家庭生活への思いとともに生き方を見直す機会につながった。</p>